

2026年木津川川ガキ団

参加者募集!

2026年度は
3月25日から

河川レンジャーHPで
募集スタート!

◎木津川で、楽しく安全に遊びながら、生き物や川を調査します。
魚とりの好きな親子、川で遊びたい親子。みんな集まれ!



- 活動場所 木津川流域センター、開橋付近の木津川本流、萩の谷川、正天川（木津川市）、和束川など 木津川と支流各地で活動予定
- 2026年活動日と活動予定（各回原則13時30分～16時実施、夏季は午前の可能性有）
 - 5月6日（水祝） 木津川流域センターでオリエンテーションと萩の谷川で魚とり
 - 6月7日（日） 正天川（木津川市）で魚とりしながら外来種について学ぼう
 - 7月12日（日）&20日（月祝）開橋の木津川で魚が産卵できる環境をつくろう（全2回）
 - 8月2日（日） 上流支流の和束川で魚とりと川遊び・川流れ
 - 9月13日（日） 開橋の木津川で魚とり&ペットボトルいかだで浮いてみよう
 - 10月12日（月祝）修了式・ジュニア河川レンジャー認定式、萩の谷川（予定）で魚とり

★なお各回、活動場所・時間は安全を最優先で変更する場合があります。参加者には都度連絡します★

- 参加人数 親子12組（保護者も参加が必要・原則全回参加できる方・先着順）
- 参加費 無料
- 持ち物 魚とりの網、入れ物、水に入っても脱げないウオーターシューズ、よごれてもいい靴下、帽子、着替え、飲み物、レジ袋（ゴミ拾い用）、自分に合った熱中症対策。その他の活動に必要なものはその都度連絡します。

ゴミ拾いご協力のお願い⇒川で活動するとごみの多さに驚かされます。特にプラごみは太陽光などで細くなって川や海に広がってマイクロプラスチックとなり、生き物が有害物質とともに体に取り入れます。少しでもプラごみを川から減らすため、活動中気づいた時に、自分で持ち帰って処分できる範囲と量でゴミ拾いを。みんなの力で木津川と下流の環境を良くしよう。

申込先：
淀川管内河川レンジャー事務局



【お申込方法】（受付開始3月25日～）

- ① 左のQRコードから河川レンジャーHPへ
- ② 参加者募集中コーナー「木津川川ガキ団」へ
- ③ 団員募集フォームから申し込み!

河川レンジャー
淀川管内
RIVER RANGER

●問合せ 木津川管内河川レンジャーアドバイザー

田中実知世 mike.0204.mike@gmail.com

Q.木津川川ガキ団って何するの？

A. 木津川で、楽しく安全に遊びながら、生き物や川の調査をします。魚とり、生き物がすみやすい環境づくり、大きな砂洲で土木工事あそび、ライフジャケット着用体験など、川について多角的に学びます。

Q. どこで活動するの？

A. 木津川とその支流です。開橋付近の木津川本流や、各支流など、子どもたちが安全に活動できる場所をおもなフィールドにしています。



Q. 服装・網は何がいいの？

A. 右は一例です。網はかまぼこ型の枠が魚とりに最適です。帽子、手足を保護するラッシュガードやレギンス（速乾素材が◎）。水の中で脱げにくいウォーターシューズ、靴の中に入った砂から肌を守る靴下。靴は運動靴・上履きのお古でもOK。長靴の場合はヒモでしめられるものを。



Q. ライフジャケットは必要？

A. 河川レンジャー活動では安全のためにライフジャケットを貸与しています。自分の体に合ったマイライフジャケットがある人は持参してください。



Q. とった魚は持ってかえれますか？

A. 原則その場で逃がします。でも家で大切に飼育して観察する体験も大事だと考えます。なお特定外来生物は、法律で移動や飼育が禁止されています。

Q. 活動には子どもだけで参加してもいいの？

A.必ず親子で参加してください。親も川に入ります。

Q. その他にどんな活動をしているの？

A. 「木津川展」や近畿「子どもの水辺」交流会、「京都環境フェスティバル」などに参加し、川や自然について地域に発信したり、イベントを企画運営したり。同じ興味を持つ同世代の仲間と交流しています。



Q. 河川レンジャーって何？

A. 川と人、地域を結ぶ役目をしており、その活動は防災・河川美化・環境歴史文化啓発・人材育成等多岐に渡ります。国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所の支援のもと活動しています。木津川川ガキ団は川で学ぶ親子の創出を目指しています。



5月6日の集合場所：木津川流域センター
木津川市山城町 国道24号線沿い 開橋交差点を南へ
相楽中部消防組合消防本部山城出張所の南隣
駐車場あり

ブルーののぼりが目印！

